

登録番号319号

サンエス株式会社

代表取締役 増田 将吾

岐阜市茜部中島3丁目44番地

平成28年4月 雇用人数1人(中濃特別支援学校卒業)

障がい者を雇用した理由は

弊社の方針として、障がいの有無にかかわらず誰もが活躍できる組織を作っていくたいと考えています。特別支援学校の実習を受け入れる中で、谷さん的人柄が良かったことと、ここで働きたいという意欲があったことから雇用しました。

仕事内容、働きぶりは

谷さんは、チームで作業している他の社員達と一緒に、ご契約いただいている各施設へ出向いて、日常清掃及び定期清掃(Pタイル床やカーペット、窓ガラス清掃など)の作業を行っています。働きぶりは、明るく、遅刻や欠勤もありません。自分から手帳を携帯し、仕事のスケジュールや大切なことをメモしながらまじめに働くことができています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

作業で使用するものには記名をして自分で管理ができるようにしています。また、チームの一員として働いてもらうため、チームワークの大切さや、作業中の安全への配慮について、本人に自覚してもらえるように言葉かけを行っています。



障がい者を雇用してよかつたことは

障がいの有無にかかわらず、働きたいという意欲がある人に働く場を提供できたことがよかつたことだと思います。そして地域社会に貢献できる企業づくりにもつながっていると考えています。

○卒業生のコメント

【谷 仰也(中濃特別支援学校卒業)】

準備から片付けまでの作業の内容をひとつひとつしきり覚え、自分から気付いて動けるようにしようと心がけて頑張っています。また、ビルクリーニング技能士3級の資格取得を目指したいと思います。

登録番号497号

株式会社和井田製作所

代表取締役 和井田 光生

高山市片野町2121番地

平成28年4月 雇用人数1人(飛騨特別支援学校卒業)

障がい者を雇用した理由は

会社として障がい者雇用を進めるなかで、特別支援学校の実習を受け入れたことがきっかけになりました。高等部2年生、3年生の2年間で計4回の現場実習を通して、実際の現場の作業に十分に対応していくと判断した後に採用をしました。

仕事内容、働きぶりは

弊社は、工作機械の製造販売を行っており、吉田さんは製品の組立作業を他の社員と一緒に行っています。彼は作業が丁寧で根気もあり、現場の大切な戦力の一人として活躍しています。また、自分で毎日の作業に目標を立てて取り組む態度が育っており、少しずつ新しい作業も習得しています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

現場の作業に関しては、指導担当を決めて、きめ細かくサポートを行い、作業以外の生活全般に関しては総務課がサポートをして対応しています。また、毎日の退社時に、総務課担当者と数分間程度の面談をすることを習慣としており、心配事などの早期解消を図っています。



障がい者を雇用してよかつたことは

障がい者雇用に対する社員の理解が深まり、職場での連帯感が醸成されています。また、作業内容の洗い出しを進めた結果、会社全体の作業の効率化にもつながりました。

○卒業生のコメント

【吉田 直樹(飛騨特別支援学校卒業)】

最初はひとつひとつの作業を覚えるのが大変でしたが、今は完成した部品を見て工程を理解し、正確にできるよう心がけています。これからもいろいろな作業を覚えて頑張っていきたいと思います。

登録番号611号

医療法人白水会(白川病院)

理事長 野尻 真

加茂郡白川町坂ノ東5770

平成28年4月 雇用人数1人(可茂特別支援学校卒業)

障がい者を雇用した理由は

当会は、世界で初めて体験する少子高齢少数化社会において、ユニークな社会、組織を目指し地域医療活動をしており、障がいのある人の力も借りて、「生き方を共に考える組織」として成長していきたいと考えています。その中で特別支援学校の就業体験等を受け入れています。村雲さんには、2度の実習をとおして介護の仕事につきたいという強い意志があり就職していただきました。



仕事内容、働きぶりは

村雲さんには、介護業務(食事介助・軽介助のトイレ誘導・下着交換の補助)を主に担当してもらっています。彼は真面目によく働いており、勤務態度は他スタッフの模範となっています。ナースコールの対応を積極的に行い、患者さんの話もよく聞いて対応しているため、まわりのスタッフや患者さんからの評判も上々です。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

勤務環境の中で、村雲さんが行う事がうまくまわらなければ、組織の運営もうまくいかない、村雲さんは病院と職場のなかの重要なスタッフであり、社会の一員であるという自覚を持ってもらえるように配慮しています。そのため、介護業務の内容を細かく分けて本人のできることをひとつひとつ探しながらサポートし、できるようになった業務を任せるようにすることで自信・やりがいにつながるように支援しています。

障がい者を雇用してよかつたことは

一生懸命に仕事に取り組んでくれるので頼りになります。一緒に働くことで他のスタッフの障がいのある方に対する理解が深りました。また、かかわり方を考えるよいきっかけにもなりました。

○卒業生のコメント

【村雲 洋太(可茂特別支援学校卒業)】

今、頑張っていることは、同僚と一緒に患者さんに負担のない下着交換をすることと、患者さん一人ひとりのペースに合わせた食事・飲水介助をすることです。就職してよかつたことは患者さんから「ありがとう」と言ってもらえることで、そこにやりがいを感じています。

登録番号683号

株式会社スクラム

代表取締役 日置 之

郡上市高鷲町鷲見5414番地38

平成28年4月 雇用人数1人(郡上特別支援学校卒業)

障がい者を雇用した理由は

特別支援学校から紹介があったことをきっかけに実習をしてもらうことで、会社側の求めている労働力としての条件をほぼ満たしているということが分かったからです。また、蓑島さんは地元の生徒であったことで、他の社員の認知も理解も早かつたこともあります。



仕事内容、働きぶりは

調理のための野菜の下処理や、販売時に売店で使用する小物の作成、店舗の清掃など、さまざまな内容の作業を行なっています。単純な作業が多くなりますが、蓑島さんは真面目で一生懸命に取り組むことができ、それぞれの作業を丁寧に行なうことができています。

障がい者を雇用してよかつたことは

弊社の方針として、働ける人には働いてもらう、それが社会貢献になればよいと考えています。そのため、障がいも個性としてとらえて雇用して働いてもらっているので、障がい者だからよかつたということではなく、一緒に働く社員の一人として雇用できてありがたく感じています。

○卒業生のコメント

【蓑島 菜月(郡上特別支援学校卒業)】

働きはじめて、職場の人やお客さんなど、いろいろな人と話すことが増えました。お店の掃除や売店で販売の手伝いをしている時に、お客さんから言葉をかけられると嬉しいです。野菜の下処理をするペースをもっと上げられるように頑張りたいと思っています。